

前回定例会（平成 24 年 12 月 5 日）以降の行政の動き

平成 25 年 1 月 9 日
新潟県原子力安全対策課

1. 安全協定に基づく状況確認

月例状況確認〔県、柏崎市、刈羽村〕（12 月 10 日）

〔主な確認内容〕

- ・ 荒浜側防潮堤工事の進捗状況
- ・ 1～3号機、防潮壁工事の進捗状況
- ・ 技能訓練センター、技術系社員教育訓練

2. 安全管理に関する技術委員会

12 月 14 日、技術委員会を開催し、福島原子力事故調査報告書（東京電力株式会社）について議論していただきました。

また、12 月 21 日、技術委員会委員が福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所を視察しました。（実施の予定については前回お知らせ済み）

3. その他

12 月 7 日：報道発表〔地震時の発電所の状況確認〕

本日 17 時 18 分頃に発生した地震により、刈羽村で震度 3、柏崎市で震度 2 の震度が観測されましたが、柏崎刈羽原子力発電所において、現在、異常は確認されていません。柏崎刈羽原子力発電所は、現在、全号機とも定期点検により停止中です。県が実施している放射線モニタリング観測でも、異常な値は検出されていません。

12 月 11 日：報道発表〔敦賀発電所断層調査に係る知事コメント〕

原子力規制委員会における検討の状況をよく見極めたいと思います。いずれにせよ、科学的知見に基づいて適正に判断がなされることを期待します。

12 月 25 日：報道発表〔住民投票条例制定の請求に係る知事コメント〕

本日、「みんなで決める会」から「東京電力柏崎刈羽原子力発電所の稼働に関する新潟県民投票条例」制定の請求書が提出されました。

原子力災害のリスクを負う立地地域である本県には、原発の問題に関心を持ったり、不安に感じたりされている方が多数いらっしゃるということだと考えております。

その思いを真摯に受け止め、今後、請求内容を確認の上、法令に従って手続を進めてまいります。

平成24年度 新潟県原子力防災訓練の概要（案）

平成25年1月9日
新潟県防災局

1 目 的

原子力防災計画に基づき、広域避難時の県、市町村及び関係機関との連携や災害情報等の住民への伝達など、避難対応の基本的な手順を確認するため、原子力防災訓練を実施する。

2 実施日

平成25年3月23日（土）（予定）

3 会 場

県庁、柏崎市役所、刈羽村役場、受入市町村の避難施設、
オフサイトセンター ほか

4 参加機関

県、市町村、国、消防機関、医療機関、交通機関、
その他防災関係機関、東京電力 等

5 概 要

中越地域に発生した強い地震により、原子力災害対策特別措置法第15条事象が発生し、緊急事態宣言に至ったとの想定のもと、県、市町村及び関係機関等のスムーズな連携による情報収集や防護対策等の訓練を実施する。

- ・ 複合災害への対応
- ・ 住民への確実な情報伝達
- ・ 関係機関の円滑な相互連携の確認
- ・ 防護対策及び住民避難に係る広域対応
- ・ 緊急時モニタリングの迅速な対応